事業所名	児童通所支援センター　ラブアリス大曲	支援プログラム	作成日	R6 年	11 月	18 日

法人（事業所）理念		全ての人の笑顔の為に！			
支援方針		「個別の課題」や「遊び・運動を取り入れた集団活動」をテーマにこれからの生活を描き、将来の就労を意識した療育を実施します。また、児童の特性や個性に合わせた個別プログラムを取り入れ、児童が喜びや達成感を感じてできる力を伸ばしていけるよう支援します。			
営業時間		9 時　0 分から　18 時　0 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理を徹底し、必要に応じた適切な対応を行います。また、小さなサインから心身の異変を察知するため、丁寧に観察を行うことを心がけます。 ・登降所時における靴の準備や着脱、荷物の整理、提出物の管理などの身辺処理を、利用者様の状況に合わせて実施し、これらが習慣化できるよう支援します。 ・睡眠、食事、排泄など、基本的な生活リズムを身につけられるよう、決まった時間に誘導し、支援を行います。 ・1日の流れやイベントの説明は、視覚支援を活用するなど、利用者様に分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごせるよう支援します。 ・生活の中での課題を利用者様やご家族様から伺い、それを基に個別支援に取り組みます。			
	運動・感覚	・集団活動では、運動やスポーツなどの身体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を目指します。 ・集団活動や製作活動を通じて、視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供して支援します。 ・日常生活に必要な動作の基礎となる姿勢保持や運動機能を観察し、必要に応じて個別支援を行います。			
	認知・行動	・色や数字、物品など、様々な概念を習得できるよう、利用者様の特性や能力を観察し、それに応じた課題を提供します。 ・認知の偏りを把握し、適切な支援を行うことで、こだわりや忌避感の軽減を目指します。 ・利用者様が認知しやすく、解釈しやすい環境を整え、ストレスなく過ごせるよう支援します。 ・集団活動や製作活動を通じて、さまざまな感覚を刺激し、興味の幅を広げられるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	・利用者様の特性に合わせた課題を設定し、読み書き能力の向上を目指します。 ・子どもの内面的な動機や関心を尊重しながら、利用者様がコミュニケーションの経験を積めるよう支援します。 ・絵カードやサインなどを活用し、言葉以外のコミュニケーション手段を習得できるよう支援します。 ・集団活動を通じて、他者とのやり取りの機会を提供し、職員が適切に介入して援助・支援を行います。			
	人間関係 社会性	・利用者様の思いに寄り添った言葉がけを心がけ、職員と利用者様の良好な関係づくりを目指します。 ・職員が模範となり、利用者様が他者との交流を経験できるよう支援します。 ・集団活動を通じて、ルールや順番を守ること、また協調性を持った関わりができるよう支援します。 ・他者との適切な距離感を把握できるよう、適宜声掛けを行い、良好な人間関係の構築を支援します。			
家族支援		連絡帳や送迎時、保護者面談などを通じて随時情報共有を行い、必要に応じて面談や参観の場を設け、不安や困りごとについての相談支援を行います。	移行支援	学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を実施し、包括的な支援が行える環境を整えます。	
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加を通じて、地域との交流の機会を提供し、支援します。	職員の質の向上	・毎日のミーティング、事業所会議実施 ・虐待研修の実施 ・研修会の参加と伝達講習	
主な行事等		・土曜日や祝日、長期休暇中の行事やクッキング ・夏祭りやクリスマスなど、季節ごとのイベント ・保護者交流会の開催　等			